

「生きる、つながる」

令和8年度名東区障害理解啓発イベント



互いの顔を見たことがない姉と弟。
25年間追いつけた、苦悩を乗り越えていく
”絆”の記録―。

— 日本民間放送連盟賞テレビグランプリ作品 —

イーちゃんの白い杖

つえ
特別編

&

橋本 真理子 監督トークセッション

映画上映

入場
無料

受付開始 13:00より

12月8日(火) 13:30~16:00

名東文化小劇場

名古屋市名東区上社1丁目 802 上社ターミナルビル3階
アクセス：地下鉄東山線上社駅1番出口すぐ

日本語字幕付き上映

当日先着300名
(事前申込不要)

手話通訳・要約筆記あり
(トークセッションのみ)

UDCast 対応作品

イーちゃんの白い杖

つえ
特別編

— 作品紹介 (作品 HP より <https://www.sut-tv.com/ichan/>) 監督：橋本真理子 2023 年日本 108 分 —

静岡県に暮らす、生まれつき目が見えないイーちゃん(小長谷唯織・こながやいおり)と、重い障がいをもつ2歳下の弟・息吹(いぶき)。遡ること25年前、盲学校に通うイーちゃんは次第に「どうして自分だけ違うのか」と疑問を抱き始める。たくさんの友だちと離れ離れになり、いじめを経験し、大好きなピアノに触れても晴れない心……。自殺という二文字が頭をよぎったとき、隣には病と向き合い前進し続ける弟がいた。次々にやってくる挫折や苦難、数えきれないほど立ち足かる壁をひとつずつ乗り越えた先に、幸せはやってくる。

2018年に静岡3映画館で公開後、翌年には東京でも公開され観客を感動の渦に包み込んだ『イーちゃんの白い杖』。新たな映像も追加された『特別編』は2024年1月から2月にかけてフジテレビ系列28局で放送されるやいなや、「涙が止まらない」「勇気をもらえた」「感銘を受けた」と絶賛の声が続々と上がった。2023年日本民間放送連盟賞 テレビ・グランプリを受賞した心震わすTVドキュメンタリーがいま、スクリーンで上映される。

2023 年日本民間放送連盟賞 テレビ部門「エンターテインメント」最優秀賞
2023 年日本民間放送連盟賞 特別表彰部門「放送と公共性」最優秀賞
第61回ギャラクシー賞 入賞

UDCast の紹介

スマートフォンにUDCastアプリをダウンロードし会場にお持ちいただければ、音声ガイドがご利用いただけます(スマートフォンとイヤホンは各自でご準備ください)。



— 日本民間放送連盟賞テレビグランプリ作品 —

イーちゃんの白い杖 特別編 映画上映

橋本 真理子 監督トークセッション『生きる、つながる』



1人の女性とその家族の25年の物語。「見えない大変さより、見えなくても挑戦できる」どんな壁にも一生懸命に向き合っていく。イベントを通じイーちゃん家族のパワーを1人でも多くの方へ伝えたい。

講師紹介 橋本 真理子

1970年御殿場市生まれ。1993年テレビ静岡入社。沼津支社報道、静岡市政、静岡県政記者を経て、2007年からニュースデスク、ニュース編集長を担当。2019年7月新番組「ただいま!テレビ」総合プロデューサー。その後、報道部長・報道制作局長を経て2026年7月から編成局長。この間、多くのドキュメンタリー番組を手掛ける。